

札幌市議会議員

池田ゆみ

2021年12月号

市政事務所だより【発行】日本共産党 池田ゆみ市政事務所 〒062-0904 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階
【HP】 <http://www.yumi-ikeda.com/> 【電話】 818-8367 【FAX】 818-8368

池田市議の討論を行う

これまでに、一度の認定調査は市職員が行い、

池田市議は「補正予算のうち、医療供給体制の強化や感染拡大の防止、事業の継続と雇用の維持などの予算は必要。特に児童育成会運営費補助金（3千万円）は、衛生管理や会計事務などの補助として、学童保育連絡協議会からの強い要望に応えたもので歓迎する」としました。

しかし、自立支援事務費（3千8百万円）は、障がい者の支援認定区分調査を、外部委託するものであるとして反対しました。

第3回定例市議会

第3回定例市議会（決算議会）は9月17日から10月28日まで開催されました。池田市議は10月5日補正予算の討論に立ち、福祉行政の外部委託に反対しました。

**福祉行政の外部委託に反対
池田市議 補正予算討論に****市職員の経験蓄積、専門性構築のためにも**

障がい者本人のみならず家族状況や居住状況の変化をも把握し、きめ細かな支援につな

黒字はコロナ対策やくらしの支援にこそ

令和2年度の一般会計決算は、地方消費税交付金等の交付金が見込みを上回った一方で、コロナ禍により福祉サービスの利用が減ったこと、中小企業金融対策資金の利用が想定を下回ったことなどにより、118億円の黒字となりました。このうち60億円が財政調整基金に積み立てられ財政調整基金は前年度残高から23%増の319億円となりました。

日本共産党市議団は、「黒字はコロナ禍のもとでの福祉サービスの利用抑制、経済縮小によるもの。財政調整基金に積み立てるのではなく、む

げるとともに、市職員にとっても福祉の経験の蓄積や専門性を構築する機会となってきました。

池田市議はこれらの点を指摘し、「本人状況を把握する」という重要な業務は、人員を増やしてでも本市職員が行うようにすべきであり、外部委託は認められない」として反対しました。

しろ財政調整基金も活用し、運営が厳しい介護事業所や民間病院への減収補填、時短協力を余儀なくされた飲食店等への家賃支援給付など、本市独自の支援策を行うべきであった」と指摘しました。

また、不要不急の都心アクセス道路調査費や都心部の民間再開発事業の補助金などが含まれる各会計決算、路面電車の運転業務を交通事業振興公社に委託する上下分離を行った軌道整備事業会計決算について反対するとともに、他の会計決算に賛成しました。

生活保護の申請は権利

各区民センターや市税事務所などに、「生活保護の申請は国民の権利です」と書かれたポスターが掲示されています。市の保護自立支援課が作成したものです。

昨年の第3回定例市議会でも池田市は評判で、これを参考に同様のポスターを掲示する自治体も出てきています。

札幌市のポスターは「地下鉄コンコースや車両内などにポスターを貼るなどして、生活保護は国民の権利であることを積極的に周知すべき」と求めましたが、これが実現しました。

生活保護の申請は国民の権利です。

お困りの場合は お住まいの区役所保護課へご相談ください

区役所	電話番号	住所
中央区	011-222-1234	中央区
東区	011-222-1234	東区
南区	011-222-1234	南区
西区	011-222-1234	西区
北区	011-222-1234	北区
東区	011-222-1234	東区
南区	011-222-1234	南区
西区	011-222-1234	西区
北区	011-222-1234	北区

望月寒川放水路トンネル稼働

生駒市議の時代が始まりました。8月に、台風シーズン控え、池田市議が道に問い合わせたところ、



放水路トンネルの入り口

「入り口の鋼矢板をはずして、増水した場合放水路トンネルに水が流れ込むようにしたい」との回答があり、放水路トンネルが稼働を始めました。トンネルの入り口は西岡中央公園脇で、出口はミューンヘン大橋近くの豊平川です。



要望書を提出する市議団

2022年度予算について130項目要望

日本共産党市議団は11月15日、「2022年度予算に関する要望書」を秋元克広市長に提出しました。

要望は、昨年より9項目多い130項目。新型コロナに関して、医療や介護、保育などのケア労働者の役割と重要さが浮き彫りとなり、これらの現場の支援が、新型コロナの抑止、収束にとって欠かせない課題となっていると指摘。引き続き、最前線で感染抑止と感染患者を支えてきた分野の支援と、コロナ禍のもと困難に

直面した業者や市民の支援が切実に求められていると述べています。

また、コロナ対策に加え、気候変動対策として脱炭素・

各区に接種会場 会場への移動支援も実現

新型コロナのワクチン接種に当たり、日本共産党市議団は市長に対し、各区に接種会場を設けるとともに、会場までの移動支援を行うことを求めましたが、7月下旬から、土日のみの開設ではありましたが、各区に接種会場が設けられました。

また、コンベンションセンターへは札幌駅から、つどいむ会場へは栄町駅から無料のシャトルバスが運行されました。

第2回定例市議会では、保健所、保健師の増員、コロナ禍による利用控えで窮地に陥っている介護事業所の支援などを求めました。

かつては各区にあった保健所が現在は1か所となり、新型コロナ対応で加重な負

省エネ・再生可能エネルギーの推進、ジェンダー平等、平和都市宣言30周年の取り組みなど、新たに注目される課題への取り組みも急がれるとしています。

(要望書は池田ゆみのHPに)

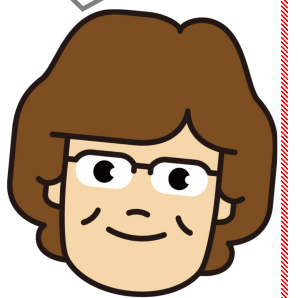
担を担っています。しかし、「保健所の複数化を検討すべきでは」との提起に、市は「情報の集中管理、効率的な対応が可能になるメリットがある」として、これを否定しました。

平岸自衛隊病院跡 スーパーなど商業施設開店

平岸自衛隊病院跡の開発地（平岸リードタウン）で、スーパー（ダイイチを始めとする商業施設（クロスモール平岸）が11月に相次いで開店しました。

戸建て住宅地の道路敷地の整備も始まっています。マンション、病院、オープンスペースの建設はこれからです。オープンスペースの建設はこれからです。

こんにちは！
池田ゆみです



寒くなってきました。みなさんお元気ででしょうか。

灯油やガソリンなど石油製品が高くなり不安ですね。今冬の灯油代は、2人以上世帯の平均で負担額が昨冬より1万5千円以上高くなると、北海道消費者協会が試算している道新記事を読みました。同協会の畠山京子会長が「コロナ禍で収入が途絶えたり、職を失ったりした人には大変な問題」と指摘しています。



お困りごとは池田ゆみ市政事務所へ

新型コロナで仕事を失った、家賃が払えない、学費が払えない、税金、保険料の減免ができないか、支援金を申請したいが手続きがわからないなど、お困りごとは池田ゆみ市政事務所 818-8367へお電話ください。

池田ゆみ市政事務所（36号線きたえーるに入る角、接骨院隣）は平日の10時～16時の間開いています。

無料の法律相談会も毎月第3木曜日午後2時から行っています。弁護士が対応します。こちらは予約が必要です。818-8367へお電話を

札幌市は、観光が経済の柱の一つで、飲食や宿泊などサービス業で働く方も多く、コロナ禍での影響は大きいと考えます。また、札幌市は、働く人の4割が非正規雇用となっており、不安定な働き方の人ほど影響が大きいことが、様々な調査で明らかとなっており、毎年のように市民から「福祉灯油」の実施を要望する陳情が出されますが、札幌市は「費用対効果が乏しい」との理由で実施していません。市民は効果がないとは言っていないのに。少しでも暖かく過ごせることが効果ではないでしょうか。